



水栓の止水がよくない！
水がポタポタと落ちる！
(しばらくすると止まる)



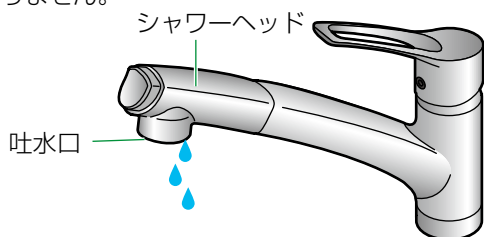
チェック！

シャワーホース・散水板の**残留水**の可能性があります。

異常ではありません。

シャワー水栓の場合

止水したときに、シャワーヘッド、吐水口から水滴が落ちることがありますが、これは、シャワーホース・散水板の残留水です。
異常ではありません。



センサー水栓の場合

他所の水栓などを使用するとシャワーヘッドから水滴が落ちることがあります。これは水栓本体にかかる圧力を逃がすためで、異常ではありません。

浄水器付き水栓の場合

洗浄器用水栓はレバーハンドルで止水しても、止水するまでに若干の時間を要します。
これは本体の残圧によるもので止水不良ではありません。

還元水素水(アルカリ整水器)の場合

「元止め方式」(下記参照)を採用しているため、次の現象が起こることがありますが、異常ではありません。

- 止水／通水スイッチを押して水を止めても、すぐには水が止まらず、吐水口と排水口から「ポタポタ」と水が落ちる。
この現象は、水温が低い場合（冬期や地下水使用）やカートリッジ内部に空気が入り込んだ場合に起こりやすくなります。
・ 自動洗浄運転中および洗浄運転後は、電気分解による泡が発生するために、水栓内に残っている水が押し出されます。
・ 水圧が高い場合にも起こりやすくなります。その場合は、販売店(工事店)にご相談ください。

- 使用当初に比べ、水ぎれが悪くなる。
使用するにつれて、カートリッジが目詰まりしたためです。 気になる場合、カートリッジを交換すると、止水時の水ぎれは使用当初の状態に戻ります。



●元止め方式とは…

吐水中にだけ整水器本体(カートリッジ)に水圧がかかる方式

お客様が不在のときなどに漏水事故で過大な損害が発生することを防止する方式です。

